

様式1 管理運営状況評価書

【対象年度:平成25年度】

(⑤その他の施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

番号	16	施設名	掛川市勤労者福祉会館	担当課名	商工観光課
区分			内容・説明		
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市勤労者福祉会館条例			
	(2)施設設置目的	勤労者福祉の増進及び雇用の安定を図るため			
	(3)施設が有する設備、機能の概要	和室2、小会議室、トレーニング室、中会議室 大会議室(地域若者サポートステーションかがわ使用)			
	(4)施設建設年度	昭和62年度			
	(5)耐震性能の有無	あり			
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)	特になし			
	(7)指定管理者名	掛川工業団地協同組合			
	(8)指定期間	平成24年4月1日 から 平成27年3月31日 まで			
	(9)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度			
	(10)自主事業の有無	☐ 実施あり ☒ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(11)指定事業の有無	☐ 実施あり ☒ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(12)事業報告書提出の有無	☒ 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) ☐ 提出なし				
(13)利用者満足度調査等実施の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)				

区分			H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考
2 利用状況	(1)施設利用者数		2,747	3,587	706		
	内訳 (施設・設備ごと)	トレーニング室	2,494	2,795	484		
		小会議室	106	210	150		
		中会議室			72		
		大会議室					
		和室	147	582	0		
	(2)稼働率(利用率)						↓ 備考欄に算定式を記入してください ↓
	(施設・設備ごと)	トレーニング室	A平日昼間		29.0%		71日 ÷ 244日
			B平日夜間		0.8%		2日 ÷ 244日
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				
		小会議室	A平日昼間		13.5%		33日 ÷ 244日
			B平日夜間		1.2%		3日 ÷ 244日
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				
		中会議室	A平日昼間		3.6%		9日 ÷ 244日
			B平日夜間		0.4%		1日 ÷ 244日
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				

2 利用状況	(施設・設備ごと)	和室①	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		和室②	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
			A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
区分			H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		170	134	220			
	(3)運営日数		244	245	244	242		
	(4)運営人員	①正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0		

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
	①人件費					
	②印刷費					
	③通信費	25,675	25,697	27,442	30,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など					
	⑤借上料					
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	16,090	16,150	16,150	17,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	424,120	440,458	111,820	28,000	
	計	465,885	482,305	155,412	75,000	
	対前年度増減率		3.5	△ 67.8	△ 51.7	
区分		H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	127,176	105,840	105,840	110,000	
	警備費	127,176	105,840	105,840	110,000	
	②修繕費	116,015	144,960	113,903	100,000	
	③光熱水費	821,722	873,643	673,858	650,000	
	⑧処理場管理費	218,543	143,346	403,631	400,000	
	⑤清掃費	57,750	57,750	57,750	60,000	
	⑥保守点検費	48,468	48,468	48,468	55,000	
	⑦その他(施設消耗品)	44,246	29,880	27,616	51,000	
	計	1,433,920	1,403,887	1,431,066	1,426,000	
	対前年度増減率		△ 2.1	1.9	△ 0.4	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)		1,899,805	1,886,192	1,586,478	1,501,000	

(4)合計のうち運営コストの割合	24.5	25.6	9.8	5.0
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	1,299,000	1,286,100	786,400	
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	278.8	266.7	506.0	

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設利用料金収入	1,299,000	1,286,100	786,400	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)	△ 600,805	△ 600,092	△ 800,078	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	600,000	600,000	800,000	

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 自主事業の収入				
b) 自主事業の支出				
収支差額 a)－b)	0	0	0	
c) 指定事業・その他事業の収入				
d) 指定事業・その他事業の支出				
収支差額 c)－d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	1	・特定の団体のみが利用している状況以外は、その役割を果たしていない。 ・今年度中に昨年度利用されていない和室の稼働率をあげる。
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2)利用者数の増加

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	前年度より50%以上増加している。	0	・新病院事務組合が退去してから、トレーニング室の利用率が激減している。 ・掛川市のホームページ等を利用して、利用者の増加に努める。
2	前年度より増加している。		
1	前年度並みである。		
0	前年度より大幅に減少している(原因を追及する)。		

(3)収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。	1	・駐車場が少ないこともあり、利用者はほとんど固定化している。 ・今年度の指定管理期間終了時での廃館も検討していく。
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	・工業団地内ということもあり、利用者の安全対策には十分に注意をすること。 ・常時、入居している「地域若者サポートステーションかけがわ」とも連携をとりながら、発生した場合の対応方法について検討していく。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	0	・駐車場も少なく、民間での実施は難しい状況である。 ・一般の利用者少なくなっており、廃館も視野に入れて検討していく必要がある。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいいため、行政がやるべきである。 (直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	1	・施設の老朽化や駐車場不足など、一般利用者の増加が見込まれないことが考えられるため、指定管理期間が終了する今年度中に廃館に向けて、指定管理者と協議していく。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

5

／18

V その他自由意見

--